広報 たかのす
発行所 鷹巣町役場町長室
電話（代）550番　直通42番
（発行部数 6,100部）
印刷所 秋北新聞社

共同で開発計画をたてる

鷹巣 阿仁 総合開発促進協発足

鷹巣・阿仁地域総合開発事に仲村正鷹巣町議会長、湊兵治阿仁町議会長が選任促進協議会設立総会は、三月八日午前十一時から鷹巣町鷹巣農協市場会議室で開き、会則、役員、昭和四十二年度事業計画を決めて発足した。

事務所は北秋田町村会事務局に置き、構成メンバーは鷹巣町、合川町、森吉町阿仁町、上小阿仁村の五町村長、同議長、果および県の出先機関の長ら二十二人で会長には畠山義郎合川町長、副会長に近藤富治郎森吉町長、理事に成田喜八鷹巣町長、佐藤時治阿仁町長、監畠山源義上小阿仁村長、監

【写真＝鷹巣　阿仁総合開発促進協議会での講演会】

四十二年度の開発計画は▽基礎資料の作成＝地域産業の現況と問題点の調査（四月）▽計画骨子の作成（五月）▽計画骨子の検討（六月～六月中旬）▽原案策定検討審議（六月中旬～九月末）▽補正調整を経て十一月末に発表する予定。

設置総会のあと、午後一時から知事の「鷹巣・阿仁地域の開発の方向について」の講演が一般聴集者も傍聴の中で行われた。

鷹巣、阿仁、合川、森吉、上小阿仁の五町村長、議員、農業関係者、商工業者、地元商工業者、観光開発、工場誘致、地元商工業開発、道路改良、地下資源開発などについてのべられ、これら開発にあたっては地域住民の融合がいちばん大切で成功のいかんにかかっていると強調した。

出川町議辞任

三月十日から行なわれた町議会定例会の開会に先だち、町議会議員出川礼一氏（民）の辞表が、全議員一致了承した。出川氏は昭和二十六年綴子村議以来四期十六年間議員をつとめた。

身障者に軽自動車税を減免

四十二年度軽自動車税は四月一日から賦課になりますが、四十一年度と同じく身体障害者に対し、軽自動車税の減免を行ないます。

これは、その者が所有しかつ運転する軽自動車等に対し、一台に限って申請により減免するものです。

この申請は、ことし新たに該当する人はもちろんですが、今まで減免を受けている方でも、四十二年度軽自動車税減免申請書を税務課第二賦課係へ、三月二十五日までに提出してください。

その際は、所有する車両（車種を覚え身体障害者手帳運転免許証、印鑑を持参の上手続きください。

町税は年度内に完納しましょう

町税の状況はこうなっています

出納室がまとめた昭和四十一年度町一般会計の予算に対する十二月末日現在の収入状況を発表した。

これによると町税全体の収入状況は七七％となっており町税の調定額は、一億一千七百四十一万五千円となっている。

▽町民税＝調定額三千四百四十八万六千円、収入額二千四百三十三万八千円、未収入額一千十四万八千円（収入率七〇・六％）▽固定資産税＝調定額五千四百八十九万七千円、収入額四千八十三万円、未収入額一千四百六十七万七千円（収入率七四・三％）▽軽自動車税＝調定額三百六十三万七千円、収入額一百四十万九千円、未収入額二百四十万八千円（収入率六六・一％）▽煙草消費税＝調定額一千二百五十一万七千円、収入額一千二百五十一万七千円（収入率一〇〇％）▽電気ガス税＝調定額五百五十二万九千円、収入額五百五十二万九千円（収入率一〇〇％）▽木材引取税＝調定額六百三十四万七千円、収入額四百八十四万四千円、未収入額一百五十万三千円（収入率六六・三％）▼合計＝調定額一億一千七百四十一万五千円、収入額九千四十六万七千円（収入率七七％）注・現年度、滞納繰越含む

お知らせ

昭和四十二年第二回町議会三月定例会は三月十日から三月二十七日までの会期で開かれていますが、提出議案の内容等について次号でくわしく掲載の予定です。

四十一年中の戸籍扱取事務件数がまとまりました

町民課で昨年一月から十二月末日までをまとめた戸籍・住民登録およびその他の事務取扱い件数が発表されました。それによると出生届＝二四四（二二二）▽死亡届＝二四四（二二二）▽婚姻届＝二六二九（六〇二）▽離婚届＝三八（五〇）▽養子縁組届＝三四（三二）▽養子離縁届＝二（九）▽親権、後見届＝三（一）▽復氏届＝五（三）▽入籍届＝二三（一七）▽分籍届＝六（八）▽名変更届＝三（五）▽転籍届＝一三八（一三四）▽戸籍訂正＝三八（一五）▽新戸籍編製＝二七九（二九二）▽除籍＝一九四（一八五）▽戸籍謄抄本＝七、三三〇件一二、八八五枚▽転入届＝七九六（四六五）▽転居届＝四六八（三二六）カッコ内は前年

件も少なくなっているのが目立っている。

▽出生届＝五一四（六二三）▽死亡届＝二四四（二二二）男篤さんから町社会福祉協議会へ二〇〇〇円寄せられました。ご芳志に感謝します。

三農協が合併

西部農協が四月から発足

県、町などの上部機関の指導あっせんで進められていた坊沢、前山、七座農業協同組合の合併総会は、三月二日各農協ごとにそれぞれ開かれ、いずれも合併を承認した。合併発足は四月十三日の予定で名称は鷹巣町西部農業協同組合とする予定である。

坊沢踏切通行禁止を延長

県道坊沢鷹巣線の通称坊沢踏切の踏切除却工事は、いま人道橋にする工事が進められており、五月三十一日しゅん功する予定です。これに伴ない通行禁止も五月三十一日まで延長しますのでお知らせします。

処置としてバリケード、標識が設置されています。

町社会福祉協議会へご寄付

このほど亡くなられた鷹巣大町三丁目亡父中川篤太郎さんの香典返しとして、鷹巣（栄町）▽三沢孝雄・長男・達也（栄町）▽佐藤章・長女・里美（農林ウラ）▽本城谷喜代治・長男・秀喜（太平町）▽児玉富之助・長女・▽堀部正次郎・長女・律子（葛愚）▽折戸勝美・長男・渉子（末広町）▽佐々木義・長女・久美子（南鷹巣）▽伊藤勇司・長男・武（東仲通）

慶弔だより

二月中受理分

【出生】

▽渡辺常四郎・長女・久美子（花園町）▽成田誠・長男・則和（新旭町）▽山米治二男・剛（北新町）▽亀山忠厚・長女・恵美子（東住吉町）▽河田喜久・長男・裕一（元新町）▽三浦武二・二男・昇平（花園町）▽吉良弘勝・長女・ひとみ（南鷹巣）▽越後谷昇・長男・茂（南鷹巣）▽佐藤禎司・二男・隆志（深沢）▽相馬芳雄・長男・雅人（上升木）▽佐藤鉄雄・長男・博道（味噌館）▽笹代喜代治・長男・秀喜（太平）▽堀部正次郎・長女・律子（葛愚）▽折戸勝美・長男・渉子（末広町）▽佐々木義・長女・久美子（南鷹巣）▽伊藤勇司・長男・武（東仲通）▽石戸雄志・長女・一・長女・久美子（与助岱）▽佐藤禎司・二男・隆志（深沢）▽相馬芳雄・長男・雅人（上升木）▽佐藤鉄雄・長男・博道（味噌館）▽笹代喜代治・長男・秀喜（太平）▽堀部正次郎・長女・律子（葛愚）▽折戸勝美・長男・渉子（末広町）▽佐々木義・長女・久美子（南鷹巣）▽伊藤勇司・長男・武（東仲通）▽石戸雄志・長女・

ふるさとの社寺

宝勝寺（綴子）

宝勝寺は綴子字東館二六番地にあり、山号は珠光山と称し、曹洞宗に属している。宝勝寺の本尊は延命地蔵菩薩で、木像等身大の本金箔押の半像である。

都宮の成嘉寺の弟子と思われる明厳桂光大和の天徳寺住職（十七世）となったもの、その他秋田、神宮寺、場沢などの格式の上級の寺院に升住したものなどがあり、力量のある住職が多かったようである。

檀家は綴子を主とし七座、早口、栄、鷹巣にわたり、寺有林およそ四〇ヘクタールある。

同寺に併設されている綴子保育園は、昭和二十八年十一月三十日認可になり、近隣の子女保育に努めている。

【写真＝山門前から見た宝勝寺本堂】

次回は田中・八幡神社

◎訂正＝前回の鷹巣神社記事中、鳥居寄進者故河田喜兵衛氏とのは、故河田嘉兵衛氏の誤りにつきお詫び訂正します。

生花

花は年中ひとの心を安らぎます。役場女子職員は月二回生花の講習をうけ、家庭はもちろんのこと、役場窓口にも二カ所に生花をかざって職場に花を添えている。

宝勝寺は綴子字東館二六番地にあり、山号は珠光山と称し、曹洞宗に属している。宝勝寺の本尊は延命地蔵菩薩で、木像等身大の本金箔押の半像である。

都宮の成嘉寺の弟子と思われる明厳桂光大和の天徳寺住職（十七世）となったもの、その他秋田、神宮寺、場沢などの格式の上級の寺院に升住したものなどがあり、力量のある住職が多かったようである。

檀家は綴子を主とし七座、早口、栄、鷹巣にわたり、寺有林およそ四〇ヘクタールある。

同寺に併設されている綴子保育園は、昭和二十八年十一月三十日認可になり、近隣の子女保育に努めている。

【写真＝山門前から見た宝勝寺本堂】

次回は田中・八幡神社

〈選挙運動のあらまし〉こんなことが違反になります

◇事前運動

選挙運動のできるのは、立候補の届出の日から投票日の前日までである。したがって、立候補届前の選挙運動はいわゆる事前運動として禁止されています。

〈実例〉

◇立候補予定者が、立候補届出前において個々の選挙人に面接してよろしく頼むということ

◇多数の選挙人に働きかけて推薦承諾書に記名を頼み、陣に投票を頼む意図を表わす運動したもの

◇第三者が立候補予定者と共謀し、「○○先生を囲む会」の名目で有権者を招待し、その席上来たるべき選挙には○○先生が立候補するからよろしく頼むと演説したもの

◇買収・供応・選挙妨害

選挙運動のために買収をしたり、ご馳走をしたり、されたりすることや、候補者についてデマをとばしたり、候補者、選挙人、選挙運動員をおどしたり、演説集会、交通等を妨害したり選挙用のポスターを破いたり、選挙の自由をさまたげると処罰されます。ただ、自分の家に無断ではられたポスターをはがしても、選挙妨害にはならない。

〈実例〉

◇有力者多数を料亭にまねいて、投票や票あつめを頼んで、酒食をふるまったもの。

酒食をふるまい、席上候補者があいさつしたもの

◇部落会、町内会、同好会後援会などの会合に酒肴をもってあいさつに出、投票を依頼したもの。

◇タバコを知人にくばりあけてみたらお金がはいっていたもの。

◇碁金、相撲大会、運動会などを行ない、参加賞を候補者の氏名入りでくばったもの。

◇戸別訪問

選挙運動のため一戸一戸訪ねまわることは「戸別訪問」として禁止されています。戸別訪問は家庭に限らず、会社、工場などを訪れることもいけないし、各戸を訪問するつもりで、一戸だけ訪ねてもやはり戸別訪問になる。床屋とか商店でたまたま来た客に、そこの主人が投票を依頼することはできる。

これに類似したもので、電話を使って「○○さんに投票してください」と各戸に電話をすることや、道路とか、列車、バスなどの乗物の中で、たまたま会った知人などに投票を依頼することは、違反にはならない

〈実例〉

◇選挙用のポスターをはる承諾を求めることを口実にして、運動員が戸別訪問をしたもの。

◇運動員が署名運動をするとともに、戸別訪問をしたもの。

◇何人もの運動員が手わけをして、一人だけ訪問することとし、これを毎日つづけたもの。

◇運動員が選挙人を後援会結成の名で自宅にあつめ

白バラは
明るく正しい選挙推進
のシンボル

◇問先の家の中には、はいらないが、いちいち門前に呼び出して投票を依頼したもの。

◇飲食物の提供

だれでも選挙運動に関して飲食物をふるまってはならないことになっていますただし、湯茶とかお茶うけ程度の菓子ならさしつかいない。また、運動員などに出す弁当についても、一定の制限のもとに認められている。

〈実例〉

◇通行人を選挙事務所に呼び入れて酒肴をふるまったもの。

◇陣中見舞として多量の酒果物などを候補者に贈ったもの。

◇文書の配布

選挙のためにくばることができるのは、選挙運動用のハガキだけである。したがって、このハガキを候補者からもらって友人や知人に推薦状を出すこともできる。また自ら推薦人として名前を出すことができる。そしてその内容は、買収、利害誘導、虚偽事項の公表などにならない限り制限はない。しかし、この場合も必ず郵便局の窓口に差し出さなければならず、道路などで直接選挙人に手渡すことはできない。

〈実例〉

◇選挙用表示のないハガキで選挙運動を行なったもの。

◇候補者の知人などが自分の友人、知人など多数に投票依頼の手紙を出したもの。

◇候補者の後援会員が、後援会事務所移転を口実に投票依頼の印刷物を、会員、非会員の区別なく多数郵送したもの。

◇候補者の氏名や経歴などを記載したビラ数万枚を新聞に折り込んで選挙区内にくばったもの。

◇選挙運動のビラやチラシを街頭で手渡したり、各戸の郵便受けに入れたりしたもの。

◇選挙運動のために、氏名写真などを大書したパンフレット、著書など多数を選挙区内に無差別に郵送したもの。

◇候補者を支持する組合の機関紙を、号外の名目で多数頒布したもの。

◇文書の回覧

選挙運動のため文書を多数の者に回覧することは禁じられている。

〈実例〉

◇バスの外側に選挙用ポスターをはって走ったもの

◇選挙用のハガキ、ポスターなどを回覧板にして回覧したもの。

◇選挙用ハガキの宛名を、

統一地方選挙の期日

統一地方選挙は次の予定で行なわれることになっています。

選挙期日

選挙	告示月日	選挙期日
知事	3月21日	4月15日
県議	3月31日	
町長	4月21日	4月28日
町議補欠		

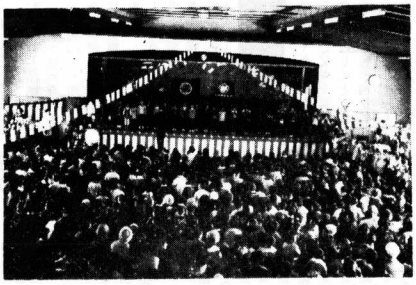
不在者投票

知事～3月21日～4月14日

県議～3月31日～4月14日

町長、町議補欠～4月21日～4月27日

広報フラッシュ



○…第二回鷹巣町青年婦人議会が三月五日役場会議室で行なわれました。議員は四十名で、説長には松岡福太郎君(栄)、一般質問は六人によって行なわれ、町政全般について町長をはじめ町当局に質問があった。これは、青年婦人の意見を町政に反映されようとするものが行なわれたものです。【写真上】

○…四月から新しく小学校一年になるお子さん対象に、三月七日公民館で町教育委員会、秋田魁新報社共催で行なわれ、お母さん、お姉さんたちのアトラクションもありました【写真下】

「○○会社御一同様」として多数の人が集まっているところに出したもの。

◇選挙用ポスターを動くものにはったり、一枚のポスターをひんぱんに場所を変えてはりかえたりして、回覧するのと同じように使ったもの。

◇あいさつ状など

候補者、運動員、候補者の家族(同じ戸籍にある者)の氏名などを書いた年賀状寒中見舞状などのあいさつ状を選挙区内にくばったり掲示したりすると違反になる。

〈実例〉

◇候補者の氏名を記した近火見舞状を多数選挙区内にくばったもの。

◇候補者の氏名を記した時候見舞状を多数選挙区内にくばったもの。

就職生徒を励ます

管内中学校で167名巣立つ

ことし管内中学校の就職生徒激励会が町教育委員会の主催で、三月九日鷹巣町公民館で行なわれました。

管内中学校の卒業生は六百六十四名で、このうち百六十七名が県内外、町内に就職予定ですが、これら就職生徒の前途を祝福して社会に送り出すため、教育委員会が恒例により開催したもの。

激励会は開会後、大館職業安定所鷹巣出張所大高保長から、ことしの就職生徒の状況報告があり、県内の求人が一〇%増があるが、せんい製品の工場が圧倒的であるとのべた。

佐藤教育委員長のあいさつ、成田町長、菅原職安出張所長、米沢北秋田福祉事務所係長、長崎校長会長のお祝のことばがあり、鷹巣中学校生徒が代表して記念品の一社会人手帳」を佐藤教育委員会から手渡された。渡辺教育長からは「就職について心がまえ」についての講演があった。生徒代表として鷹巣南中学校畠山陽出美さんが、元気よくがんばりますと謝辞をのべた。

【就職生徒激励会で代表謝辞をのべる畠山陽出美さん】

鷹巣町の消費者物価

二月は平均で三パーセント上昇

一月に続いて野菜が十四品目のうち、長いもが下落したくらいは、大根、甘藷人参、玉ねぎ、きゃべつなど九品目の値上りで一〇・八%の高騰を示している。果実は国光リンゴが下がり、ミカンの値上りと出は指数に大きく影響して、八・八%上昇した。

鮮魚は一月と同じく値上り値下りの差があり、アジタラ、カナガシラ、カレイ鯨、カト鮫が高騰し、イカ、ホッケ、ニシン、マダコの下落であったが、六・一%値上りした。

主食品も白米、食パンが保合したほかはモチ米、麦など二～三・五%値上りが影響し、全体では七・三%上昇した。

下落した種目のうち、塩干物の煮干のほかは全般に下落した衣料品でも、サラシ、ネル地、タオル、クリーム、チリ紙らの下落だけで、全般的に二月は野菜、鮮魚、果実など清鮮食料品が値上りす。

そのほかは保合して大きな変動はみられなかった。

昭和41年度

鷹巣町管内中学校就職先別 3月10日現在

	県外	県内	町内	計
鷹巣中	67	7	27	101
鷹巣南中	24	5	17	46
同竜森校舎	5	6	9	20
計	96	18	53	167